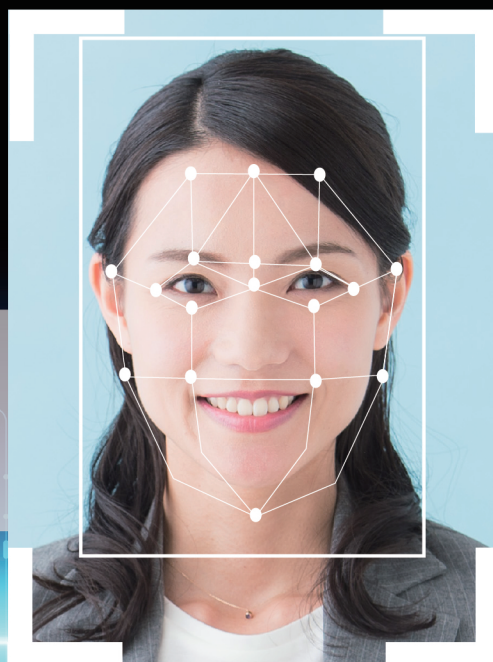


## IDカード + 顔認証の高セキュリティ環境を構築できる開発キット KAOKEY【カオキー】登場

進化する  
顔認証、新時代へ



### 「KAOKEY」は、二要素認証の新しい環境を構築できます

#### 「KAOKEY」は、現在の運用課題を解決します

##### 現在のICカード認証による問題

- カードの貸し借り
  - 紛失
  - 盗難
- いずれもICカードの利用者が  
本来の所有者であることを特定できないため  
「なりすまし」による不正利用が可能

**KAOKEYは  
このような問題を  
解決します!!**

#### オフライン環境で二要素認証を実現します

##### 「KAOKEY」の3つの特徴

###### ユーザーライクな運用

一般に普及し、身近となったICカードを使用することで違和感のない認証を実現。

###### 二要素認証の運用

ICカードの情報だけでなく、顔認証を同時に行うことでなりすまし防止。

###### 認証サーバーが不要

カメラとICR/Wを接続すればオフライン認証環境が構築できるため、スモールスタートを実現。

##### ICカード内顔特徴データ+実際の顔画像

###### ICカード識別子一致で顔情報を照合



カメラが認識した顔画像



情報一致



ICカード内にエンコードされた顔特徴データ

## KAOKEY【カオキー】の SDK 内容

## SDK 2つの機能

SDK は、2つの機能を提供します。

- ・特徴データ生成 / 顔画像から特徴データを生成します。
- ・顔認証 / 予め生成された特徴データと任意の顔画像の一致性を判定します。

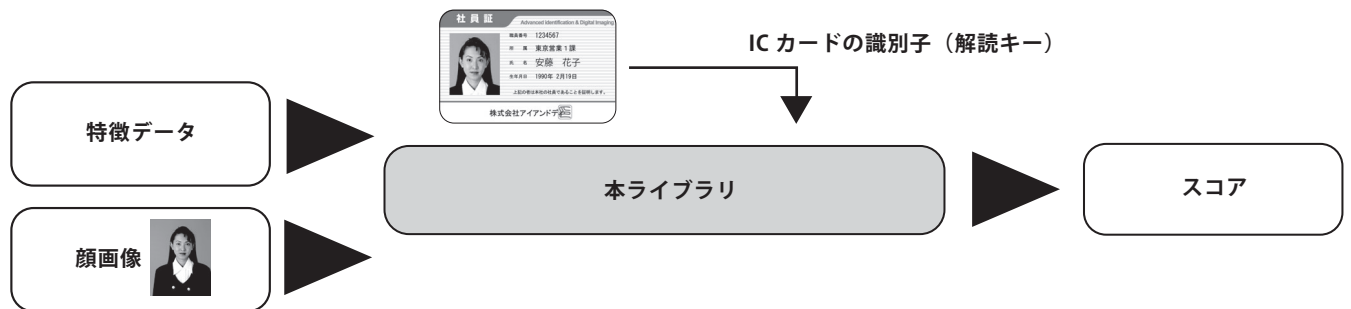
## 特徴データ生成

- ・顔画像から特徴データを生成
- ・ICカードの識別子 (IDm 等) もしくは任意の文字列をキーとして特徴データを難読化させる



## 顔認証

- ・特徴データと顔画像を本ライブラリに渡し、一致性の判定結果をスコアで返す
- ・スコアは数値として出力される
- ・難読化した特徴データの復号化には特徴データ生成時と同じ ICカードの識別子が必要



## 環境その他

- ・動作環境 OS / Microsoft Windows 11 x64
- ・本ライブラリは 64bit プログラムです。
- ・本ライブラリを利用するアプリケーションは、仕様 CPU を「x64」に設定する必要があります。
- ・本ライブラリを利用するには、.NET Framework 4.7.2 以降、および Microsoft Visual C++ 2017 ライブタイムライブラリが必要です。

## Ai &amp; Di

Advanced identification &amp; Digital imaging

※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ カタログに記載の仕様は予告なく変更することがあります。

総販売元

株式会社アイアンドディ [www.aidi.co.jp](http://www.aidi.co.jp)

本社 〒541-0048 大阪市中央区瓦町 2-2-7 山陽染工瓦町ビル 4F  
TEL.06-6229-0033 (代) FAX.06-6229-0222

東京支店 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 15-10 小舟町ビル 5F  
TEL.03-5645-1141 FAX.03-5645-1150

名古屋営業所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-28-12 若宮ビル 8F  
TEL.052-238-6801 FAX.052-238-6845

IDカード発行ソフト  
ID Maker

IDカード一括発行管理ソフトです。  
顔特徴データを生成し、ICカード  
への登録をお手伝いします。

独自の顔認証エンジンをお持ちの場合には  
組込対応 (カスタマイズ開発) が可能です。